

各位

大和PIパートナーズ株式会社

豪州政府系ベンチャーキャピタルファンドに対する出資について

大和PIパートナーズ株式会社(以下「当社」)は、Main Sequence (以下「MS」) が運用する3号ファンド(以下「本ファンド」)への出資を決定しましたので、お知らせ致します。本件は、株式会社大和証券グループ本社との共同出資です。MS は世界有数の研究機関である豪州連邦科学産業研究機構 (The Commonwealth Scientific and Industrial Research Organization、CSIRO) が、研究の商業化を実現するために2017年に設立した大手ベンチャーキャピタルファンドです。

当社はこれまで成長著しい東南アジアや東アジアの未上場企業に対してエクイティ投資を行ってきました。豪州においては、2018年より不動産投融資を実施しておりますが、エクイティ投資としては本ファンドへの出資が豪州に対する初めての事例となります。

MS は豪州のディープテックセクターに特化し、環境・社会課題を含む地球規模の課題をテクノロジーにより解決するという目的を持ちスタートアップ企業への投資を実行しています。MS は科学者、研究者、経営者、産業界、投資家を結びつけ、脱炭素、食糧、医療、宇宙、基幹技術(量子コンピュータ、サイバーセキュリティ、半導体)、AI などに関連するディープテックの分野において新しい企業や産業を創造し投資するという特徴を持ち、SDGs への寄与を目的として掲げています。

当社グループは現中期経営計画「“Passion for the Best” 2023」において、伝統的な証券ビジネスを核としながら、外部ネットワーク、周辺ビジネスの拡大・強化をする「ハイブリッド戦略を通じた新たな資金循環の確立」を基本方針としており、同時に経営ビジョン「2030Vision」に掲げる「貯蓄からSDGsへ」をコアコンセプトに、資金循環の仕組みづくりを通じたSDGsの実現を目指します。ステークホルダーの皆様と共に、SDGs や ESG に資する取組みを通じた中長期的な企業価値の向上およびサステナブルで豊かな社会の創造に努めてまいります。

本件は本邦企業として初となるMSが運用するファンドへの出資となります。MSが注力する脱炭素、食糧、医療、宇宙、基幹技術、AIといった分野は日豪による連携機会が多く、当社は本ファンドへの出資により、革新的な豪州スタートアップと日本企業・スタートアップ・大学等との連携を促進し、日豪のスタートアップ・エコシステムを繋ぐことなどにより、新たな資金循環の仕組みづくりを通じたSDGsの実現を目指して参ります。

■本ファンドの概要

名称	Main Sequence Ventures 3号ファンド (英名: Main Sequence Fund 3, LP)
ファンド総額	450百万豪ドル規模
投資対象	「脱炭素」、「フード&アグリ」、「医療」、「宇宙」、「産業生産性向上に資する基幹技術」、「AI」の6つの重点分野
設立日	2023年3月17日
存続期間	2033年12月

以上

(ご参考) Main Sequence について

<https://www.mseq.vc/about>

(ご参考) 大和証券グループのサステナビリティに関する取組み：

https://www.daiwa-grp.jp/sustainability/?cid=ad_eir_sdgspress